

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 鴨川グランドホテル

コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 健史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 四野宮 章

TEL 04-7094-5581

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,275	△20.2	△85	—	△119	—	△132	—
23年3月期第3四半期	2,835	△6.9	26	120.9	△12	—	△51	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△12.68	—
23年3月期第3四半期	△4.95	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	6,512	470	470	7.2	7.2	△12.38
23年3月期	6,669	604	604	9.1	9.1	0.38

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 470百万円 23年3月期 604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,950	△17.1	△170	—	△230	—	△240	—	△22.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	10,453,920 株	23年3月期	10,453,920 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	16,548 株	23年3月期	16,349 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	10,437,508 株	23年3月期3Q	10,437,940 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円高の長期化やユーロ経済圏の財政悪化を主因とする海外経済の減速、タイの洪水による生産の停滞等によって企業マインドは冷え込み、東日本大震災に伴う復興需要はあるものの、先行き不透明感も漂っております。

リゾートホテル業界におきましても、国内旅行につきましても、外国人による利用は徐々に回復しているものの、厳しい経済情勢下、東日本大震災と原発事故による影響が大きく残り、回復にはなお時間がかかりそうな厳しい状況が続いております。

そのような状況の中で当社は、販路の拡大や商品開発を積極的に行い販売強化に取り組むとともに、人件費の圧縮と経費の削減に努めてまいりました。しかしながら、一部のビジネスホテルやリゾートホテルに回復の兆しが見え始めつつあるものの、千葉・東京に立地する主力事業所が、東日本大震災に起因する観光業全体の風評被害等により、現在も宿泊人員の減少や宿泊単価の下落等厳しい状況を強いられております。

その結果、当第3四半期累計期間の営業収益は、事業所閉鎖の影響も加わり 2,275 百万円と前年同四半期と比べ 577 百万円（20.2%）の減収となり、営業損失は 85 百万円（前年同四半期は 26 百万円の利益）、経常損失は 119 百万円（前年同四半期は 12 百万円の損失）、四半期純損失は 132 百万円（前年同四半期は 51 百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ 156 百万円減少し、6,512 百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ 142 百万円増加し、597 百万円となりました。これは主に、現金及び預金が 97 百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ 298 百万円減少し、5,915 百万円となりました。これは主に、建物が 167 百万円、保険積立金が 80 百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ 4 百万円増加し、5,131 百万円となりました。これは主に、その他（前受金）が 29 百万円減少したものの、買掛金が 37 百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ 27 百万円減少し、910 百万円となりました。これは主に、長期預り保証金が 19 百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ 133 百万円減少し、470 百万円となりました。これは主に、四半期純損失 132 百万円の発生によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点における通期の業績予想につきましては、第3四半期累計期間における業績の進捗を勘案し、平成23年11月7日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細は、平成24年2月7日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	244,329	342,287
受取手形及び売掛金	79,832	114,476
たな卸資産	53,440	63,496
未収入金	9,078	10,559
その他	68,202	66,449
貸倒引当金	△44	△62
流動資産合計	454,839	597,206
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,401,185	12,389,011
減価償却累計額	△8,164,934	△8,320,707
建物（純額）	4,236,250	4,068,304
構築物	531,508	531,508
減価償却累計額	△464,327	△469,005
構築物（純額）	67,181	62,502
機械及び装置	266,608	267,002
減価償却累計額	△236,121	△237,546
機械及び装置（純額）	30,486	29,455
車両運搬具	59,079	45,527
減価償却累計額	△50,985	△38,859
車両運搬具（純額）	8,094	6,668
工具、器具及び備品	983,435	984,391
減価償却累計額	△879,749	△891,138
工具、器具及び備品（純額）	103,686	93,252
土地	1,087,858	1,086,529
リース資産	62,050	62,160
減価償却累計額	△16,718	△24,096
リース資産（純額）	45,331	38,064
有形固定資産合計	5,578,889	5,384,776
無形固定資産	37,537	34,482
投資その他の資産		
投資有価証券	74,542	75,636
差入保証金	255,491	240,507
保険積立金	224,543	143,612
その他	50,004	43,226
貸倒引当金	△6,333	△6,507
投資その他の資産合計	598,248	496,476
固定資産合計	6,214,675	5,915,736
資産合計	6,669,514	6,512,942

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,148	112,136
短期借入金	3,998,150	4,019,341
1年内返済予定の長期借入金	701,358	685,822
未払金	30,511	8,593
未払費用	169,350	182,178
未払法人税等	12,852	8,296
未払消費税等	7,294	11,565
その他	133,412	103,545
流動負債合計	5,127,078	5,131,480
固定負債		
長期借入金	100,007	100,007
退職給付引当金	161,319	163,365
役員退職慰労引当金	17,791	17,791
長期預り保証金	608,965	589,465
その他	50,339	40,076
固定負債合計	938,422	910,705
負債合計	6,065,500	6,042,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△512,398	△644,775
自己株式	△3,568	△3,598
株主資本合計	609,382	476,975
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,368	△6,218
評価・換算差額等合計	△5,368	△6,218
純資産合計	604,013	470,757
負債純資産合計	6,669,514	6,512,942

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業収益	2,853,364	2,275,963
営業費用	2,827,202	2,361,383
営業利益又は営業損失(△)	26,162	△85,420
営業外収益		
保険配当金	11,904	—
受取保険金	53	974
助成金収入	—	28,317
その他	24,707	13,361
営業外収益合計	36,664	42,653
営業外費用		
支払利息	74,641	76,451
その他	692	266
営業外費用合計	75,333	76,718
経常損失(△)	△12,506	△119,484
特別損失		
固定資産除売却損	1,393	7,213
退職給付制度改定損	31,103	—
特別損失合計	32,497	7,213
税引前四半期純損失(△)	△45,004	△126,698
法人税、住民税及び事業税	6,632	6,393
法人税等調整額	—	△714
法人税等合計	6,632	5,678
四半期純損失(△)	△51,636	△132,377

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第3四半期累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	2,226,270	453,929	2,680,200	173,163	2,853,364	—	2,853,364
セグメント利益又は損失(△)	73,314	20,293	93,608	△11,627	81,980	△55,818	26,162

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業、清掃事業及びレストラン事業を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△55,818千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,792,223	394,700	2,186,923	89,039	2,275,963	—	2,275,963
セグメント利益又は損失(△)	△40,489	25,165	△15,323	△23,080	△38,404	△47,015	△85,420

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△47,015千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。